長岡空襲体験談保存プロジェクト

～語り継ぐ「８月１日」～

希望が丘小学校
６年生女子Ｎ・Ｙさん

本日の話であなたは何を感じましたか。

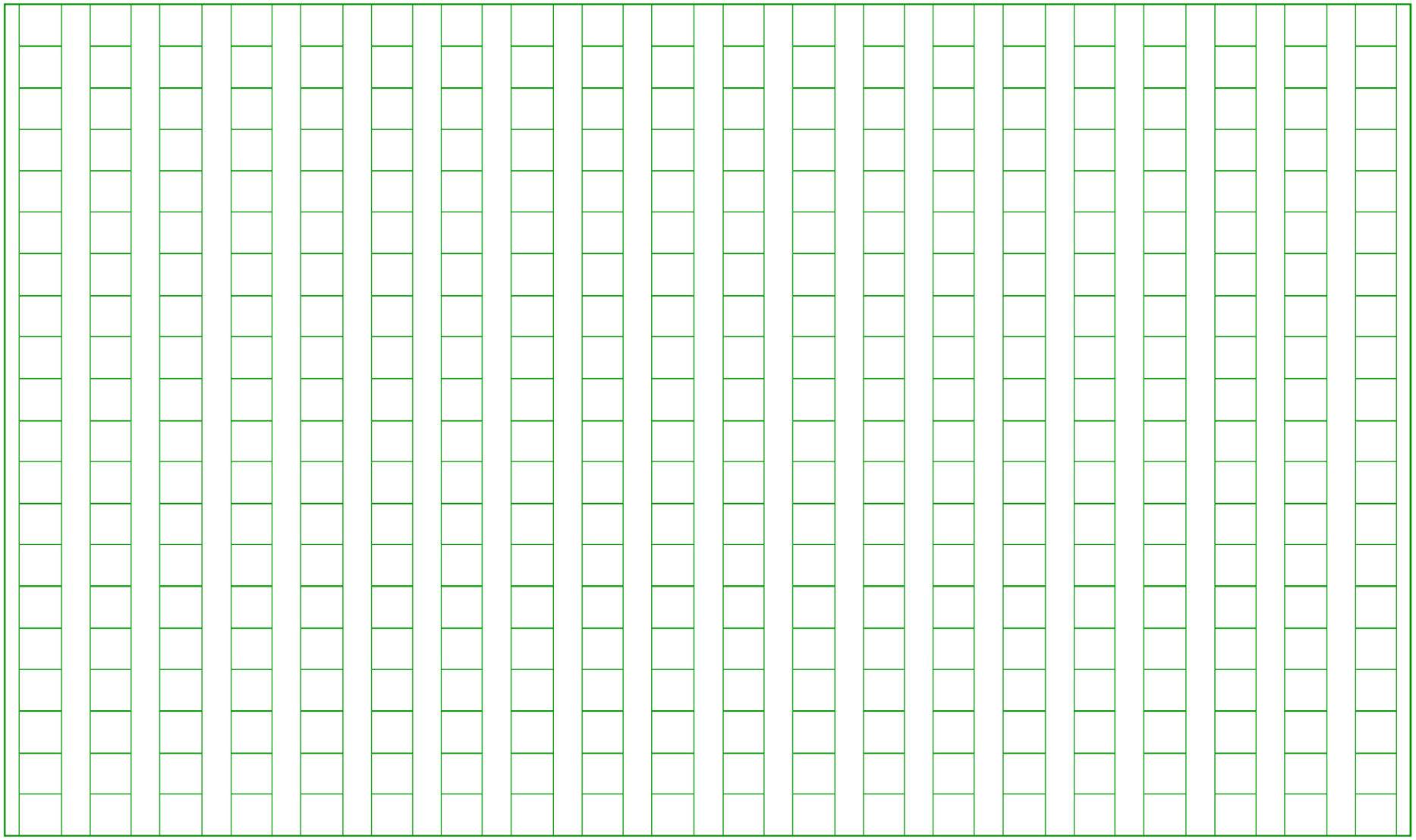
私は、空襲や戦争は、こんなにつらく、苦しいことだとは思ってもいませんでした。

多くの人が亡くなって、体中が真っ黒に焼け、町が焼け野原になったら、私ならパニックになったでしょうけど、金子さんや新井さんは、それでも生き残ってがんばってきたことがすごいと思いました。

平和な社会のために何をすべきだと思いますか。

国々のケンカ、争いごとはしないことです。ケンカをしたら、また大きな事件になるから、なるべく、小さなことでもケンカをしないことが大切だと思います。

次の世代の人に空襲のひさんさを教えてあげることも大切です。

あなたにとって平和とは何ですか。

戦争や空襲をしないこと。ケンカをしないこと。毎日を楽しくすごすこと。